

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム けやき作成日: 令和元年9月11日

目標達成計画書

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	11	運営に関する職員意見の反映	職員会議を2ヶ月位の間隔で実施しているが、職員の意見や要望、気になる事、職員の心配や悩み等を話し合える職員会議を目指す。	職員会議を毎月定期的で開催し、参加できない職員の意見や要望を記入して提出してもらい、全員参加の職員会議を行い、出された内容をホームの運営や業務に反映できる会議を目指していく。	12ヶ月
2	2	事業所と地域との付き合い	周囲に民家が少ないので日常的な交流は難しいが、運営推進会議の参加委員(民生委員3人)の協力を得て、地域の情報や問題点を取り上げ、地域貢献に取り組んでいく。	同一法人の他グループホームと協力し、地域の中で老々介護の見守りや独居老人の安否確認、中学校の体験学習受け入れ等、地域と一体となって取り組み、地域から頼りにされるグループホームを目指す。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。